

西三河版



あやめ
榊原司郎

岡崎美術協会

ニュース、情報は下記へ
社会部
052-231-1650・5919
Eメール

shakai@chunichi.co.jp

岡崎支局 千444-0863
岡崎市東明大寺町16-18
0564-22-1661 Fax25-1554
豊田支局 千471-0849
豊田市美山町3-34-34
0565-24-1010 Fax25-1118
安城通信局
0566-76-3355 Fax76-0900
西尾通信局
0563-56-3135 Fax56-3136
刈谷通信局
0566-21-0077 Fax26-0285
碧南通信局
0566-41-0468 Fax43-1047
豊橋総局
0532-52-7181 Fax54-4655

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

広告のお申し込みは
広告局三河アドセンターへ
岡崎 0564-23-3051(代)
掲載写真を購入希望の方は
最寄りの中日新聞販売店へ

夏マスク 快適に感染防止

西尾の2企業が開発

新型コロナウイルスの感染者減少を待っていたかのように、西三河地域でも夏本番を思わせる暑さが続いている。だが暑いとはいえ、手放せないのがマスク。できるだけ暑さをしのぎながら、感染防止にもつながる夏用マスクを西尾市内の二企業が新たに開発した。

(宇佐美尚)



ニット生地で作られた夏用マスク。西尾市吉良町で(石川メリヤス提供)

建設機器レンタルなどを手掛ける三河機工グループ(西尾市丁田町)は、冷感素材を使った「さわやか夏マスク」を開発。十五日から、グループ会社「カイノス」の営業所などで販売する。

屋外で作業する従業員や取引先の建設業者などから寄せられた「蒸れずに、肌触りのいいマスクがほしい」という声に応えた。口元に空間ができる立体構造を採用。吸湿性や速乾性に優れた、丸洗いができる。「水にぬらした方が、より清涼



冷感素材を使ったマスク。水にぬらして使うこともできる。西尾市丁田町で

感を得られる」という。グループの榊原章社長(あ)は「熱中症にもなりにくく、コロナ対策もできる商品として売り出したい」と話す。一枚七百元(税抜き)。サイズは四種類あり。カインス0563(56)356355

夏服に替えるように、季節に合ったマスクを使ってほしい」と話す。サイズは二種類。既に販売を始めている。一枚千五百円(税抜き)。石川メリヤス0563(32)0420

2020年6月13日(土)
中日新聞 14面 西三河版